

研究機関：広島大学

研究課題名	原子爆弾による被爆と泌尿器癌の関連についての解明
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究科腎泌尿器科学 松原 昭郎教授
研究期間	2016年1月4日（倫理委員会承認後）～ 2023年4月
対象者	1990年1月から2023年3月31日までに、本施設により泌尿器癌と診断したすべての症例
意義・目的	放射線が泌尿器癌の発症や、がんの悪性度に与える影響は解明されていません。そのため被爆（原子爆弾）が泌尿器癌に与える影響を解明する事を本研究の目的とします。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。カルテから使用する内容は身長、体重、性別などの身体情報、治療前後の血液検査結果、また泌尿器癌の疾患情報、被爆者健康手帳の有無です。 併せて、外科的治療を施行している症例は、摘出標本も利用し特定の分子を抽出し蛋白定性・定量検査や免疫染色を行います。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	特になし
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医歯薬保健学研究科腎泌尿器科学 教授 松原 昭郎
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5242 広島大学病院 泌尿器科 助教 林 哲太郎